

北薩感染症情報

2025年第38週(9月15日～9月21日)

【問い合わせ先】 〒895-0041 薩摩川内市隈之城町228番地1

北薩地域振興局保健福祉環境部(川薩保健所)健康企画課

電話 0996-23-3165 FAX 0996-20-2127

E-メール kita-kenkou-shippei@pref.kagoshima.lg.jp

川薩・出水保健所における定点報告疾患

◎：警報発令中 ○：注意報発令中

定点種別	対象疾患	警報レベル		注意報 レベル	川薩保健所管内					出水保健所管内				
		開 始 基準値	終 息 基準値	基準値	前週 報告数 (人)	今週 報告数 (人)	定 点 報告数	前 週 からの 増 減	警 報 注意報	前週 報告数 (人)	今週 報告数 (人)	定 点 報告数	前 週 からの 増 減	警 報 注意報
		定 点 報 告 数												
急性呼吸器感 染症(ARI) 定点	急性呼吸器感染症	—	—	—	306	258	86.00	↓	—	106	125	62.50	↗	—
	インフルエンザ	30.0	10.0	10.0	113	52	17.33	↓	🔴	—	1	0.50	↗	—
	COVID-19 (新型コロナウイルス感染症)	—	—	—	57	36	12.00	↓	—	19	37	18.50	↗	—
小児科定点	RS	—	—	—	4	—	—	↓	—	5	3	3.00	↓	—
	咽頭結膜熱	3.0	1.0	—	—	1	0.50	↗	—	—	1	1.00	↗	—
	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	8.0	4.0	—	4	—	—	↓	—	4	3	3.00	↓	—
	感染性胃腸炎	20.0	12.0	—	11	1	0.50	↓	—	—	2	2.00	↗	—
	水痘	2.0	1.0	1.0	2	—	—	↓	—	—	—	—	→	—
	手足口病	5.0	2.0	—	1	—	—	↓	—	2	5	5.00	↗	🔴
	伝染性紅斑	2.0	1.0	—	2	4	2.00	↗	🔴	1	2	2.00	↗	🔴
	突発性発疹	—	—	—	4	—	—	↓	—	—	1	1.00	↗	—
	ヘルパンギーナ	6.0	2.0	—	1	—	—	↓	—	—	1	1.00	↗	—
	流行性耳下腺炎	6.0	2.0	3.0	—	—	—	→	—	—	—	—	→	—
眼科定点	急性出血性結膜炎	1.0	0.1	—	—	—	—	→	—	／	／	／	／	／
	流行性角結膜炎	8.0	4.0	—	2	1	1.00	↓	—	／	／	／	／	／
基幹定点	細菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	→	—	—	—	—	→	—
	無菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	→	—	—	—	—	→	—
	マイコプラズマ肺炎	—	—	—	—	—	—	→	—	—	—	—	→	—
	クラミジア肺炎	—	—	—	—	—	—	→	—	—	—	—	→	—
	感染性胃腸炎 病原体がロタウイルスに限る	—	—	—	—	—	—	→	—	—	—	—	→	—
指定医療機関からの インフルエンザ入院報告		—	—	—	—	—	／	→	—	—	—	／	→	—
指定医療機関からの COVID-19入院報告		—	—	—	1	—	／	↓	—	1	1	／	→	—
報 告 数 合 計		—	—	—	508	353	／	↓	／	138	182	／	↗	／

<注意報・警報レベル>

・川薩保健所管内 インフルエンザ、伝染性紅斑(警報レベル)
・出水保健所管内 手足口病、伝染性紅斑(警報レベル)

<全数報告>

・川薩保健所管内 結核1件
・出水保健所管内 百日咳1件

<インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等>

・川薩保健所管内 学級閉鎖：薩摩川内市1件
・出水保健所管内 なし

疾病別各保健所定点当たり報告 直近10w分(男女合計)

警報発令中

注意報発令中

定点種別	疾病	警報/終息 基準値	注意報 基準値	川薩保健所管内推移 (定点報告数) 基幹定点(報告数掲載)									
				29W	30W	31W	32W	33W	34W	35W	36W	37W	38W
急性呼吸器 感染症(ARI) 定点	急性呼吸器感染症	—	—	99.00	82.00	92.33	90.00	31.00	86.67	89.00	90.67	102.00	82.67
	インフルエンザ	30.00/10.00	10.00	—	—	—	—	0.67	0.33	5.33	22.00	37.67	17.33
	COVID-19 (新型コロナウイルス感染症)	—	—	6.00	12.67	17.67	19.33	12.67	26.00	18.67	20.33	19.00	12.00
小児科定点	RSウイルス感染症	—	—	—	1.00	0.50	—	1.00	3.00	3.50	6.00	2.00	—
	咽頭結膜熱	3.00/1.00	—	0.50	0.50	1.00	1.00	—	0.50	0.50	—	—	0.50
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.00/4.00	—	0.50	0.50	—	1.00	0.50	—	0.50	—	2.00	—
	感染性胃腸炎	20.00/12.00	—	5.00	6.50	4.00	7.00	3.00	1.00	8.00	2.00	5.50	0.50
	水痘	2.00/1.00	1.00	—	—	—	—	—	—	—	0.50	1.00	—
	手足口病	5.00/2.00	—	—	0.50	—	—	—	8.50	—	1.00	0.50	—
	伝染性紅斑	2.00/1.00	—	—	—	—	—	0.50	—	0.50	1.50	1.00	2.00
	突発性発疹	—	—	0.50	0.50	—	—	—	1.50	0.50	0.50	2.00	—
	ヘルパンギーナ	6.00/2.00	—	7.50	5.00	4.50	1.50	1.00	0.50	—	—	0.50	—
眼科定点	流行性耳下腺炎	6.00/2.00	3.00	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	急性出血性結膜炎	1.00/0.1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
基幹定点	細菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	無菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	マイコプラズマ肺炎	—	—	—	—	—	—	—	—	1.00	—	—	—
	クラミジア肺炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	感染性胃腸炎 病原体がロタウイルスに限る	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

定点種別	疾病	警報/終息 基準値	注意報 基準値	出水保健所管内推移 (定点報告数) 基幹定点(報告数掲載)									
				29W	30W	31W	32W	33W	34W	35W	36W	37W	38W
急性呼吸器 感染症(ARI) 定点	急性呼吸器感染症	—	—	50.00	39.00	28.00	37.00	21.50	41.50	58.50	41.50	53.00	62.50
	インフルエンザ	30.00/10.00	10.00	—	—	—	—	—	—	—	1.50	—	0.50
	COVID-19 (新型コロナウイルス感染症)	—	—	6.50	5.50	4.00	5.50	3.00	12.50	17.00	14.50	9.50	18.50
小児科定点	RSウイルス感染症	—	—	2.00	—	1.00	1.00	—	—	—	1.00	5.00	3.00
	咽頭結膜熱	3.00/1.00	—	1.00	—	—	—	—	1.00	1.00	—	—	1.00
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.00/4.00	—	—	1.00	2.00	5.00	4.00	2.00	3.00	3.00	4.00	3.00
	感染性胃腸炎	20.00/12.00	—	—	1.00	—	—	1.00	1.00	1.00	—	—	2.00
	水痘	2.00/1.00	1.00	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	手足口病	5.00/2.00	—	3.00	—	2.00	—	1.00	1.00	4.00	—	2.00	5.00
	伝染性紅斑	2.00/1.00	—	1.00	—	1.00	1.00	4.00	2.00	1.00	1.00	1.00	2.00
	突発性発疹	—	—	1.00	2.00	1.00	—	1.00	1.00	1.00	—	—	1.00
	ヘルパンギーナ	6.00/2.00	—	15.00	6.00	12.00	6.00	1.00	2.00	3.00	2.00	—	1.00
基幹定点	流行性耳下腺炎	6.00/2.00	3.00	—	—	—	2.00	—	—	—	1.00	—	—
	細菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	無菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	マイコプラズマ肺炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	クラミジア肺炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
基幹定点	感染性胃腸炎 病原体がロタウイルスに限る	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

第38週において、川薩保健所管内ではインフルエンザ、伝染性紅斑が警報発令中、出水保健所管内では手足口病、伝染性紅斑が警報発令中です。

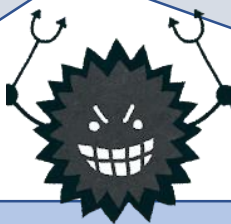
インフルエンザや新型コロナウイルス感染症、伝染性紅斑、手足口病などさまざまな感染症の報告が増えていますので、基本的な感染対策をしっかりと行いましょう！



川薩保健所管内にインフルエンザの流行
発生警報を発令しています！

・飛沫感染
・接触感染

インフルエンザとは...



インフルエンザは、インフルエンザウイルスに感染することによって起こる病気です。38℃以上の発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛、全身倦怠感等の症状が比較的急速に現れるのが特徴です。併せて風邪と同じように、のどの痛み、鼻水、咳等の症状も見られます。子どもではまれに急性脳症を、高齢者の方や免疫力の低下している方では細菌による肺炎を伴う等、重症になることがあります。

予防について...

①流行前のワクチン接種

→感染後に発症する可能性を低減させる効果と、
発症した場合の重症化防止に有効と報告されています。



②外出後の手洗い等

→流水・石鹸による物理的除去
アルコール製剤による手指衛生



③適度な湿度の保持

→空気が乾燥すると、気道粘膜の防御機能が低下し、
インフルエンザにかかりやすくなります。適切な湿度
(50%～60%)を保つことも効果的です。



④十分な休養とバランスのとれた栄養摂取

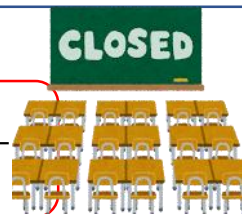
⑤人混みや繁華街への外出を控える

⑥室内ではこまめに換気をする

→対角線上にあるドアや窓を2か所開放すると効果的です。

川薩保健所管内で学級閉鎖等の学校が報告されています！

感染対策を行い、感染を拡げないように努めましょう。



川薩保健所及び出水保健所管内で伝染性紅斑（リンゴ病） の流行発生警報が発令中です！



伝染性紅斑とは

小児を中心にみられる流行性の発しん性の病気です。両頬がリンゴのように赤くなることから、「リンゴ病」と呼ばれることもあります。

原因: ヒトパルボウイルスB19による感染症

症状: 微熱やかぜの症状などがみられ、その後、両頬に蝶の羽のような境界鮮明な赤い発しんが現れます。続いて、体や手・足に網目状やレース状の発しんが広がりますが、これらの発しんは1週間程度で消失します。

妊娠中または妊娠の可能性がある方

これまで伝染性紅斑に感染したことがない女性が妊娠中に感染した場合、胎児にも感染し、胎児水腫などの重篤な状態や、流産のリスクとなる可能性があります。伝染性紅斑を疑う症状がある場合は、医療機関へ相談してください。



感染経路・予防方法

感染した人の咳のしぶきを吸い込むことによる飛沫感染や感染者と接触したりすることによる接触感染があります。微熱やかぜのような症状がみられる時期にウイルスの排出量が最も多くなりますが、発しんが現れたときにはウイルスの排出はほとんどなく、感染力もほぼ消失しています。手洗いやマスクの着用などの基本的な感染予防を行いましょう。

でんせんせいこうはん

伝染性紅斑

両頬に赤い発しん（紅斑）が出ることから「リンゴ病」とも呼ばれる小児に多い感染症です。



10～20日の潜伏期間の後
微熱・かぜに似た症状
この時期にウイルスの排出が最も多くなります。



こんな症状がみられます

ほっぺたがリンゴのように
赤くなります（紅斑）

発しんが現れたときにはウイルスの排出はほとんどなく、感染力もほぼ消失しています。発しんは1週間程度で消失しますが、中には長引いたり、一度消えた発しんが短期間のうちに再び出現したりすることがあります。

予防と対策

手洗い、マスク着用など



伝染性紅斑の主な感染経路は、「飛まつ感染」と「接触感染」です。こどもを感染から守るため、周囲の人も基本的な感染症対策を心がけましょう。

妊娠中又は妊娠の可能性がある方へ

これまで伝染性紅斑に感染したことのない女性が妊娠中に感染した場合、胎児にも感染し、胎児水腫などの重篤な状態や、流産のリスクとなる可能性があります。熱や倦怠感が出現した後に発しんが出るなど、伝染性紅斑を疑う症状がある場合は、医療機関に相談しましょう。また、感染しても症状がないこと（不顕性感染）もあるため、周囲に伝染性紅斑の人がいる場合は、妊婦健診の際に、医師に伝えてください。



詳しくは、厚生労働省ホームページをご覧ください

 厚生労働省

感染症対策課 2025年5月作成



9月24日～30日は 結核・呼吸器感染症予防週間です



予防週間について

毎年9月24日～30日までの1週間を「結核予防週間」と定め、結核に対する意識の向上を図っておりましたが、令和6年度からは、これを「結核・呼吸器感染症予防週間」として実施し、社会全体で感染対策に取り組むこととしています。

2週間以上続く
場合は医療機関
に相談しましょう。

結核について



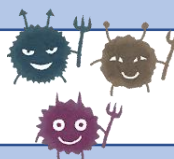
【症状】:結核の典型的な症状は咳, たん, 微熱, 倦怠感, 食欲・体重減少などです。初期には目立たないことが多いため, 特に高齢者は気づかないうちに進行してしまうことがあります。

【治療】:結核は通常, 薬を医師の指示どおりに飲むことで治療できます。標準的な治療期間は6～9ヶ月です。

【感染経路】:結核が進行すると咳やくしゃみなどによって空気中に結核菌を含んだ飛沫が飛び散り, その結核菌を吸い込むことにより感染が広がります(空気感染)。



呼吸器感染症について



【症状】:病原体(細菌やウイルス, 寄生虫など)への感染により, かぜや咽喉炎, 気管支炎, 肺炎等の形で発病します。

【感染経路】:多くは, 感染した人が咳やくしゃみをすることで飛び散った病原体を含む飛沫を吸い込むことで感染します。

呼吸器感染症が例年流行する秋・冬前だからこそ, マスク着用を含む咳エチケット, 手洗い・手指消毒, 換気など基本的な感染対策を心がけましょう。



もういいかい？ まーだだよ

忘れず緩めず、終息へ

結核には
まだまだ対策が必要です

もう、結核は昔の病気でしょう？



いいえ、今でも**結核**は
慢性的な**パンデミック**だよ

1年間の
世界の
死亡者数

結核
100万人以上

コロナ
220万人
(2020年～2022年4月17日)

かからない・ひろげない

呼吸器感染症
毎日・毎年の予防を続けよう

もう、たまにはやらなくてもいいんじゃない？



いいえ、まだまだ。**継続こそが予防**だよ



換気



マスク



手洗い



ワクチン

結核・呼吸器感染症予防週間

9.24～9.30

公益財団法人
結核予防会 **JATA**
JAPANESE ASSOCIATION OF TUBERCULOSIS PREVENTION



私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を推進しています。

このポスターについてのお問い合わせはこちらまでお願いいたします。

〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町1-3-12 公益財団法人結核予防会普及広報課
TEL: 03-3292-9266 E-MAIL: hakyu_hq@jata.or.jp



このポスターは厚労省シール事業で作られています。 2025年